

子ども支援部会 活動報告

①研究課題

- 1、生徒指導、生活指導の小中高連携を図る。
- 2、合同職員会議を持つ。
- 3、子どものつながりをつくっていく。

②主な取り組み

子どもがしっかりと連携するためには、まず、能勢町教職員が連携しなければいけないという思いで、忙しい毎日ではありますが、なんとか時間を都合して、共通の課題で会議を定期的に行っています。職員同士がつながることで小中高の子どもたちの、それぞれの実態を把握することが出来、相互理解につながっています。

「こどものつながり」については、能勢町生徒会・児童会サミットが昨年度に実現し、今年度はさらなる活性化を目的に取り組みました。その結果、各学校のリーダーである児童、生徒会のメンバーがつながり、それぞれの学校で「つながりの輪」を広げていっています。

能勢町児童・生徒会サミット活動の様子



テーマAは行事について、テーマBは能勢町のアピールについて話し合ってください。

みんなで、文化祭とか運動会はどう？



能勢巡りとか、ホムペ、栗拾いの案が出てるけど、どれもいいねえ。